

# 介護現場における成果をあげる 業務改善5つのポイント

～問題解決技法を習得し現場を徹底分析～

介護保険法改正、クレーム、法人の意向などにより、たびたび現場の業務改善・変革を求められます。管理職やリーダーは、常にサービスの在り方や組織、経営について問題意識を持ち、業務改善を企画・提案し、具体的な取り組みを行う力が必要です。現場を多面的な視点、着眼点、発想により、現場の問題点・課題を徹底分析し、解決に取り組むことができる、その一助となる研修です。「情報共有がうまくいかない」「決まったことが実行されない」「人が定着せず育成に手が回らない」などに対する具体的な提案とともに、効率よく解決策を見つける視点、対応力を手に入れてください。思考パターンを実際の現場に落とし込み、チーム力をあげ、内部におけるプレゼンテーション力をアップ。問題意識をスタッフにも共有化させ、着実に業務改善を成し遂げていきましょう。



日 時：平成27年 4月24日（金）10時30分～16時（昼休憩：45分）

会 場：名古屋企業福祉会館（名古屋市中区大須 2-19-36：地下鉄大須観音駅下車）

受講料：8,500円（税込） ※郵送希望の方は、8,700円（税込）になります。

定 員：50名 ※昼食・駐車場は各自で願います。

対 象：介護職／専門職／リーダー／管理者

内 容：1. 問題解決の思考法 ◎ストレンクス視点でも組織を見る ◎PDCAってやる意味あるの？ ◎心が動けば体も動く ◎チームが動くためのコツ 2. 現場を徹底分析 ◎分析の視点やその手法 ◎何のために現場を分析するのか ◎理想の現場をビジョニングする ◎課題の抽出とそのワード化 ◎チームで理想の現場を共有するために 3. 行動につながる業務改善ポイント ◎スタッフの成長とモチベーションを引き出す対話力 ◎その一言が指示待ち人間を作っている ◎成果を出す5つのポイント ◎現場におけるプレゼンテーションの基本

講 師：小田昌敬（ファシリテーター株式会社代表取締役／社会福祉士）

広島県出身。地元企業の営業にて、324件もの施設を訪問。現場の経営者の悩みを聞き続け、社員でありながら経営者の視点を持つ。その後独立し、2008年、社団法人広島県社会福祉会理事に就任。「相互理解と連携力を向上させるチーム作り」をテーマに、主に病院や福祉関連組織にて、コミュニケーション力向上や業務改善のコンサルタント研修講師としても活躍。

◎受講料（資料代含む）は、当日の受付でお支払い願います。

◎受講証明書、領収書をご希望の方は、当日の受付担当者にお申しつけください。

【申込方法】研修をご希望の方は、必ずお電話、メールまたは受講申込書をFAXにて、お申込ください。お申込の確認後、FAXまたはメールにて受講番号などをご連絡いたします（お申込が開催近日の場合、お電話でご連絡することもあります）。会場までは、各自でお調べいただきお越してください。事前お申込の確認がとれない場合、当日満員の際お断りすることもあります。ご了承ください。※受講申込書はホームページにございます。

※郵送にて、会場までの地図や受講番号などをご希望の場合は、受講料に+200円を加算して、当日の受付にてお支払い願います。

※気象警報または感染症蔓延、講師の急病などの中止は、お電話にてすべてご対応いたします。また参加人数が20人を満たない場合も中止といたします。ご容赦ください。

◆お問い合わせ先◆ ※お気軽にお問い合わせください。

介護看護研修社 〒599-8248 大阪府堺市中区深井畑山町 419-1-B205

TEL：072-275-4615 FAX：072-275-4625

メール：[info@kaikanken.com](mailto:info@kaikanken.com) ホームページ：<http://kaikanken.com/>